

平成28年第1回臨時会

長野原町議会会議録

平成28年 2月17日 開会

平成28年 2月17日 閉会

長野原町議会

第 1 回 臨 時 町 議 会

(第 1 号)

平成28年2月第1回長野原町議会臨時会会議録目次

○招集告示	1
○応招・不応招議員	2

第 1 号 (2月17日)

○議事日程	3
○本日の会議に付した事件	3
○出席議員	3
○欠席議員	3
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	3
○職務のため出席した者の職氏名	4
○開会及び開議の宣告	5
○議事日程の報告	5
○会議録署名議員の指名	5
○会期の決定	5
○諸報告	6
○承認第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	11
○同意第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	13
○議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	15
○閉会の宣告	22
○署名議員	23

長野原町告示第2号

平成28年2月第1回長野原町議会臨時会を次のとおり招集する。

平成28年2月2日

長野原町長 萩原 睦 男

- 1 招集期日 平成28年2月17日
- 2 招集場所 長野原町議会議場
- 3 付議事件
 - (1) 専決処分の承認を求めることについて（平成27年度一般会計補正予算（第6号）について
 - (2) 長野原町等公平委員会委員の選任同意について
 - (3) 平成27年度長野原町一般会計補正予算（第7号）について

○応招・不応招議員

応招議員（10名）

1番	篠原	茂君	2番	富澤	重男君
3番	入澤	信夫君	4番	浅井	進君
5番	入澤	勝彦君	6番	黒岩	巧君
7番	浅沼	克行君	8番	牧山	明君
9番	大羽賀	進君	10番	豊田	銀五郎君

不応招議員（なし）

平成28年2月第1回長野原町議会臨時会

議事日程(第1号)

平成28年2月17日(水曜日)午前11時10分開会

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 諸報告
- 第4 承認第1号 専決処分の承認を求めることについて(平成27年度長野原町一般会計補正予算(第6号)について)
- 第5 同意第1号 長野原町等公平委員会委員の選任同意について
- 第6 議案第1号 平成27年度長野原町一般会計補正予算(第7号)について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員(10名)

1番	篠原 茂 君	2番	富澤 重男 君
3番	入澤 信夫 君	4番	浅井 進 君
5番	入澤 勝彦 君	6番	黒岩 巧 君
7番	浅沼 克行 君	8番	牧山 明 君
9番	大羽賀 進 君	10番	豊田 銀五郎 君

欠席議員(なし)

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	萩原 睦男 君	副町長	市村 敏 君
ダム担当副町長	佐藤 修二郎 君	教育長	市村 隆宏 君
総務課長	唐沢 健志 君	町民生活課長	野口 芳夫 君
税務課長	嶋村 明 君	出納室長	松本 こづ江 君

建設課長	都丸 斉 君	ダム対策課長	篠原 博 信 君
上下水道課長	大滝 良 之 君	教育課長	矢野 今朝治 君
産業課長	黒岩 亨 君	企画政策課長	中村 剛 君

職務のため出席した者の職氏名

事務局長	土屋 靖 彦	書 記	桐 淵 祐 介
------	--------	-----	---------

開会 午前 11 時 10 分

◎開会及び開議の宣告

○議長（大羽賀 進君） ただいまの出席議員は10名であります。地方自治法第113条の規定による定足数に達しておりますので、これより平成28年2月第1回長野原町議会臨時会を開会いたします。直ちに本日の会議を開きます。

◎議事日程の報告

○議長（大羽賀 進君） 本日の議事日程は配付のとおりであります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（大羽賀 進君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第117条の規定により、議長において4番、浅井進君、5番、入澤勝彦君を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（大羽賀 進君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りします。会期は、去る2月2日開催の議会運営委員会において協議の結果、本日1日を予定したところでございます。

会期は本日1日とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 異議なしと認め、さよう決しました。

◎諸報告

○議長（大羽賀 進君） 日程第3、諸報告は、議会運営委員会、例月出納検査、国県道改良等促進特別委員会、議会視察研修報告、議会活動等の報告であります。

まず、議会運営委員会の報告を求めます。

委員長、豊田銀五郎君。

〔議会運営委員長 豊田銀五郎君 登壇〕

○議会運営委員長（豊田銀五郎君） 議会運営委員会の報告をいたします。

本委員会は、下記事項について協議したので報告します。

記

1. 委員会開催日 平成28年2月2日（火）午前10時より

2. 場 所 長野原町役場小会議室

3. 出席者 ごらんいただきたいと思います。

4. 協議事項

(1) 議会全員協議会について

次第書のとおり了承した。（開催日2月17日本会議前）

(2) 2月議会臨時会の日程について

2月17日（水）午前10時開会、会期1日とすることです了承した。

(3) 議事日程について

議事日程のとおり了承した。

(4) 提出案件について

提案のとおり了承した。

(5) 議会活動報告について

報告書のとおり了承した。

(6) その他

1) 当面の行事予定等について、予定表のとおり了承した。

2) 3月議会定例会は下記のとおり開催予定とした。

・議会運営委員会 2月25日（木）午前10時開会。

・3月議会定例会 初日3月9日（水）、2日目3月15日（火）、3日目3月22

日（火）各日とも午前10時開会。

3) その他

- ・当日、本会議終了後、長野原町第五次総合計画策定（案）について説明会を実施することとした。

5. 閉 会（午前11時25分）

以上、朗読をもって報告といたします。

○議長（大羽賀 進君） 議会運営委員会の報告が終了いたしました。

特に質問がありましたら、お願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 質疑を終結いたします。

委員長の報告のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 異議なしと認め、委員長の報告のとおり決しました。

以上で議会運営委員会の報告を終結いたします。

次に、例月出納検査の報告を求めます。

監査委員、入澤勝彦君。

〔監査委員 入澤勝彦君 登壇〕

○監査委員（入澤勝彦君） 議長の指名によりまして、例月出納検査の結果の報告を行います。

なお、資料は11月と12月分とありますが、12月のほうで報告させていただきます。

地方自治法第235条の2第1項の規定により、平成27年12月分の例月出納検査を実施したので、同条第3項の規定により検査結果に関する報告書を提出する。

例月出納検査報告書。

第1 検査の概要

1、検査の対象

平成27年12月分の一般会計、特別会計に係る現金、預金等の出納保管状況及び事業会計に係る現金、預金等の出納保管状況。

2、検査の実施日

平成28年1月27日

3、実施した検査手続

検査の対象となった現金等の出納について、会計管理者から提出された資料と各金

融機関の預金及び借入金の残高証明書、関係諸帳簿等との照合その他、通常実施すべき検査手続を実施した。

第2 一般会計、特別会計収支の状況

合計の表についてはごらんいただきたいと思います。

平成27年12月末現在における現金、預金の金額及び会計管理者から提出された収支計算書、その他の資料に記載されたこれらの金額は、いずれも関係諸帳簿等の記載金額と一致し、計数上の誤りはないものと認められた。

一般会計、特別会計の収支の状況は、次のとおりである。

(1) 一般会計

収入、町税9,989万2,470円から諸収入の453万2,150円まで、合計3億8,414万1,312円。支出、議会費952万2,604円から繰越明許費3,082万234円まで、合計3億1,881万5,016円。

(2) 国民健康保険特別会計

収入、国民健康保険税3,066万1,157円から諸収入の9万1,823円まで、合計6,765万6,837円。支出、総務費22万5,851円から保健事業費24万1,392円、合計7,920万7,889円。

(3) へき地診療所特別会計

収入、診療収入515万83円から諸収入2万1,950円まで520万2,113円。支出、総務費749万613円、医業費271万7,616円、合計1,020万8,229円。当月分の診療実績は、診療日数16日、延べ患者数564人（1日平均35.3人）、往診15人で、請求点数は39万8,173点である。

(4) 簡易水道事業特別会計

収入、使用料及び手数料383万1,010円、合計383万1,010円。支出、簡易水道費1,517万4,087円、合計1,517万4,087円。

(5) 農業集落排水事業特別会計

収入、分担金及び負担金5万円、使用料及び手数料15万3,020円。合計20万3,020円。支出、農林水産業費197万1,741円、合計197万1,741円。

(6) 公共下水道事業特別会計

収入、使用料及び手数料55万3,120円、諸収入6,000円、合計55万9,120円。支出、土木費236万6,904円、合計236万6,904円。

(7) 介護保険特別会計

収入、保険料120万6,000円から県支出金469万2,000円まで2,244万6,333円。支出、総務費125万3,471円から予備費5万5,544円まで、合計3,855万5,940円。

(8) 生活再建支援事業特別会計

収入はございませんでした。支出で総務費で524万円、合計524万円。

(9) 後期高齢者医療特別会計

収入、後期高齢者医療保険料424万3,800円、繰入金868万5,000円、合計1,292万8,800円。支出、総務費677円、後期高齢者医療広域連合納付金868万5,000円、合計868万5,677円。

(10) 浄化槽整備事業特別会計

収入、使用料及び手数料2万2,550円、合計2万2,550円。支出、土木費1万9,168円、合計1万9,168円。

第3 事業会計収支の状況

表についてはごらんいただきたいと思います。

平成27年12月末日現在における各事業会計の現金、預金及び管理者等から提出された試算表、その他の資料に記載されたこれらの金額は、いずれも関係諸帳簿等の記載金額と一致し、計数上の誤りはないものと認められた。

各会計別収支の状況は、次のとおりである。

(1) 浅間園事業会計

収入、営業収益8万2,050円、営業外収益9万6,111円、合計17万8,161円。支出、営業費用570万9,262円、営業外費用45万3,000円、合計616万2,262円。当月の入園者数は218人で、累計で2万9,313人である。

(2) 浅間上水道事業会計

収入、営業収入175万4,406円、合計175万4,406円。支出、営業費用287万2,620円、営業外費用48万9,200円、合計336万1,820円。

(3) 北軽井沢簡易水道事業会計

収入、営業収入594万3,460円、合計594万3,460円。支出、営業費用433万3,254円、営業外費用65万7,600円、合計499万854円。

以上、朗読をもって報告とさせていただきます。

○議長（大羽賀 進君） 例月出納検査の報告が終了いたしました。

特に質問がありましたら、お願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 質疑を終結いたします。

監査委員の報告のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 異議なしと認め、監査委員の報告のとおり決しました。

以上で例月出納検査の報告を終結いたします。

次に、国県道改良等促進特別委員会の報告を求めます。

委員長、牧山明君。

〔国県道改良等促進特別委員長 牧山 明君 登壇〕

○国県道改良等促進特別委員長（牧山 明君） 議長の指名をいただきましたので、国県道改良等促進特別委員会の報告をさせていただきます。

本委員会は、下記のとおり現地調査を実施したので報告いたします。

記

1. 委員会開催日 平成27年12月21日（月）午前10時より

2. 出席者 ごらんいただきたいと思います。

3. 調査事項

長野原町管内における国県道の改良状況。

4. 調査結果

群馬県中之条土木事務所長野原事業所長より下記工事について説明を受け、あわせて現地調査を行った。

（1）国道146号道路改良工事（古森工区）

（2）一般県道孺恋応桑線舗装補修工事（小代橋工区）

（3）国道144号歩道整備（羽根尾工区）

5. 閉会（午後12時00分）

以上、朗読をもって報告とさせていただきます。

○議長（大羽賀 進君） 国県道改良等促進特別委員会の報告が終了いたしました。

特に質問がありましたら、お願いいたします。

5番。

○5番（入澤勝彦君） 調査結果の（2）一般県道孺恋応桑線舗装補修工事の小代橋工区は小

宿橋ですね。

○議長（大羽賀 進君） はい、じゃ、訂正してください。小宿橋。

委員長、いいですか。小宿橋。

ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 質疑を終結いたします。

委員長の報告のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 異議なしと認め、委員長の報告のとおり決しました。

以上で国県道改良等促進特別委員会の報告を終結いたします。

次に、議会視察研修報告、議会活動報告等については配付のとおりご了承いただきたいと思います。

◎承認第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（大羽賀 進君） 日程第4、承認第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成27年度長野原町一般会計補正予算（第6号）について）を議題といたします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 承認第1号 平成27年度長野原町一般会計補正予算（第6号）に係る専決処分を求めることについて提案理由のご説明を申し上げます。

昨年12月19日に逝去されました長野原町功労者故萩原昭朗氏の長野原町・萩原家合同葬をとり行うため、予算補正をする必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がないことから、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものでございます。

詳細につきましては、担当課長から説明をさせますので、ご審議の上、ご承認を賜りますようお願い申し上げます。

以上でございます。

○議長（大羽賀 進君） 続いて、担当課長より内容説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（唐沢健志君） 承認第1号専決処分書。

平成27年度長野原町一般会計補正予算（第6号）について、ご説明を申し上げます。

1枚返していただき、専決処分書でございますが、平成27年12月28日付で専決処分をさせていただきます。

理由につきましては、先ほど町長が申し上げたとおりでございます。

1枚返していただき、補正内容でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ296万円を追加し、歳入歳出の総額を67億1,498万円とするものでございます。

1枚返していただき、1ページをごらんください。

第1表、歳入歳出予算補正の歳入でございますが、18款繰入金で296万円を追加。歳出でございますが、2款総務費で296万円を追加するものでございます。

次に、3ページの事項別明細書をごらんください。

歳入でございますが、18款繰入金、1項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金で296万円の追加でございます。

次に、歳出でございますが、2款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費で296万円の追加でございます。11節需用費では、合同葬に係る事務用消耗品費、また使役いただいた国・県・町職員及び金融機関等への昼食代等で21万円の追加を、12節役務費では、案内通知発送のための通信運搬費5万円の追加を、13節委託料では、町の規則に基づき祭壇等の設営及び通知、しおり、会葬礼状を作成するための経費については、町と喪主で折半することになっておりますので、葬儀業者への事業委託料の半額分270万円の追加でございます。

よろしくお願いたします。

○議長（大羽賀 進君） 説明が終了いたしましたので、質疑を行います。

7番。

○7番（浅沼克行君） この合同葬なんですけれども、以前、長生病院の先生が亡くなったとき、町葬並びに合同葬について決まりがなかったところがあったような気がしたんで、不足分をいろいろつけ足して町葬、合同葬の決まりをつくったと思うんですよね。そのときの写しをこういう機会ですから、議員全員に配ってもらえて、改めて確認する意味で配ってもらえればありがたいなと思っております。よろしくお願いたします。

○議長（大羽賀 進君） 総務課長。

○総務課長（唐沢健志君） それでは、規則のほうでよろしいですか。それとも長生病院の、ではなくて、規則のほうでよろしいですか。はい、わかりました。そうすれば、それにつきましては、後ほど配らせていただきますが、よろしく願いいたします。

○議長（大羽賀 進君） よろしいですか、7番。

ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 質疑を終結します。

議案の委員会付託、討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 異議なしと認め、直ちに採決いたします。

お諮りします。承認第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成27年度長野原町一般会計補正予算（第6号）については原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 異議なしと認めます。

よって、承認第1号は原案のとおり可決されました。

◎同意第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（大羽賀 進君） 日程第5、同意第1号 長野原町等公平委員会委員の選任同意についてを議題といたします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 同意第1号 長野原町等公平委員会委員の選任同意について提案理由のご説明を申し上げます。

長野原町等公平委員会委員の金子■■■■氏が任期満了を迎え、今限りでの辞任となりました。

つきましては、後任の委員として長野原町大字■■■■にお住まいの金子■■■■氏を選任いたし

たく、地方公務員法第9条の2第2項の規定により議会の同意を求めるものでございます。

金子氏は、■■■■年■■月■■日生まれの■■歳で、おとし■■■■を定年退職され、現在■■■■
■■■■を務めており、地域の人望も厚く、公平委員として適任でありますので、ご審議の上、
ご同意賜りたくお願い申し上げます。

以上でございます。

○議長（大羽賀 進君） 説明が終了しましたので、長野原町等公平委員会委員の選任同意についてをお諮りします。

人事案件につき、質疑と討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 異議なしと認め、直ちに採決いたします。

お諮りします。同意第1号 長野原町等公平委員会委員の選任同意につきましては、無記名投票による採決にすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 異議なしと認めます。

直ちに投票を行います。

議場の入り口を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○議長（大羽賀 進君） ただいまの出席議員は9名であります。

次に、立会人を指名いたします。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に10番、豊田銀五郎君、1番、篠原茂君を指名いたします。

投票用紙を配付いたします。

〔投票用紙配付〕

○議長（大羽賀 進君） 念のため申し上げます。本案に賛成の方は「賛成」、反対の方は「反対」と記載願います。

投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔発言する者なし〕

○議長（大羽賀 進君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

〔投票箱点検〕

○議長（大羽賀 進君） 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

1番から順次、お願いいたします。

〔投票〕

○議長（大羽賀 進君） 投票漏れはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

直ちに開票を行います。

10番、豊田銀五郎君及び1番、篠原茂君、開票の立ち会いをお願いいたします。

〔開票〕

○議長（大羽賀 進君） 投票の結果を報告いたします。

投票総数 9票

有効投票数 9票

無効投票数 0票

有効投票数のうち

賛成 9票

反対 0票

以上のおおりの賛成が多数です。

したがって、同意第1号 長野原町等公平委員会委員の選任同意については原案のおおりの可決されました。

議場の出入り口を開きます。

〔議場開鎖〕

◎議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（大羽賀 進君） 日程第6、議案第1号 平成27年度長野原町一般会計補正予算（第7号）についてを議題といたします。

初めに、提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 萩原睦男君 登壇〕

○町長（萩原睦男君） 議案第1号 平成27年度長野原町一般会計補正予算（第7号）について、提案理由のご説明を申し上げます。

今回の補正につきましては、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億5,731万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ68億7,229万8,000円とするものでございます。

補正の内容ですが、歳出につきましては、総務費で1億581万5,000円の追加、民生費で2,502万8,000円の追加、農林水産業費で636万3,000円の追加、土木費で2,011万2,000円の追加でございます。

これに対する歳入ですが、国庫支出金で1億1,264万9,000円の追加、県支出金で424万1,000円の追加、寄附金で1,800万円の追加、繰入金で442万8,000円の追加、諸収入で1,800万円の追加でございます。

詳細につきましては、それぞれ担当課長から説明をさせますので、ご審議の上、ご議決賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（大羽賀 進君） 続いて、順次、担当課長より内容説明を求めます。

まず、総務課長。

○総務課長（唐沢健志君） それでは、議案第1号 平成27年度長野原町一般会計補正予算（第7号）につきましてご説明させていただきます。

今回の補正につきましては、歳入歳出それぞれ1億5,731万8,000円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ68億7,229万8,000円とするものでございます。

1枚返していただき、1ページをお開きください。

第1表、歳入歳出予算補正の歳入でございますが、14款国庫支出金では、2項国庫補助金で1億1,264万9,000円の追加、15款県支出金では、2項県補助金で424万1,000円の追加、17款1項寄附金で1,800万円の追加、18款繰入金では1項基金繰入金で442万8,000円の追加、20款諸収入では、5項雑入で1,800万円の追加、合計で1億5,731万8,000円の追加でございます。

次に、歳出でございますが、2款総務費では、1項総務管理費で1億581万5,000円の追加、3款民生費では、1項社会福祉費で2,502万8,000円の追加、6款農林水産業費では1項農業費で636万3,000円の追加、8款土木費では2項道路橋梁費で2,011万2,000円の追加、合計で

1億5,731万8,000円の追加でございます。

次に、3ページ目をごらんいただきたいと思います。

事項別明細書2の歳入をごらんください。

14款国庫支出金では、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金で地方創生加速化交付金8,762万1,000円の追加、2目民生費国庫補助金で年金生活者等支援臨時福祉給付金2,502万8,000円の追加。

15款県支出金では、2項県補助金、4目農林水産業費県補助金で農林災害対策事業費補助金424万1,000円の追加。

17款1項寄附金では、3目ふるさと応援寄附金で1,800万円の追加。

18款繰入金では、1項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金で442万8,000円の追加。

4ページに移りまして、20款諸収入では、5項雑入、5目水源地域整備事業費負担金で道路整備事業の水特法第12条による負担金1,800万円の追加でございます。

よろしく願いいたします。

○議長（大羽賀 進君） 次に、企画政策課長。

○企画政策課長（中村 剛君） 続きまして、企画政策課の補正予算についてご説明いたします。

今回の補正は、まち・ひと・しごと創生総合戦略の過疎化交付金の申請に伴う補正予算で、産業課、建設課、総務課、町民生活課、企画政策課の各事業をジオタウン構想によるDMO観光地域づくりと三世代活躍社会の構築プロジェクトという2つのテーマにまとめて申請しております。

なお、この過疎化交付金の交付が決定いたしましたら、今回の補正予算分につきましては、翌年度に繰り越しをして、実際の執行は28年度となります。

このようなことから、本来は各課それぞれの予算に補正すべきものですが、第2款総務費、第1項総務管理費、第6目企画費に一括して補正しております。

節ごとの補正内容につきましては、これから説明をさせていただきます。

まず、第3節職員手当14万6,000円及び第4節共済費74万9,000円につきましては、三世代活躍社会の補助金対象で、子ども館の職員関係の経費となっております。

第7節賃金は、702万2,000円を追加するもので、内訳はジオタウン構想で町道林道パトロール員の賃金として138万6,000円、三世代活躍社会で子ども館の職員賃金として563万6,000円を追加するものです。

第8節報償費につきましては、126万5,000円を追加いたします。内訳は、ジオタウン構想で、ジオパーク関連謝金20万円と地域活性化フォーラムの謝金50万円、三世代活躍社会で子ども館関係で6万5,000円と未来づくりシンポジウム関係として50万円を追加いたします。

第9節旅費では、10万円を追加いたします。内訳は、ジオタウン構想で6次産業関係の旅費となっております。

第11節需用費では303万1,000円を追加するものです。内訳は、ジオタウン構想で6次産業化関係に7万円、防災関係で22万4,000円、真田街道関係で150万円、地域活性化フォーラムで20万円です。三世代活躍社会では、子ども館関係需用費で73万7,000円、未来づくりシンポジウムで30万円を追加いたします。

第12節役務費では、116万4,000円を追加いたします。内訳は、ジオタウン構想で6次産業化関係に3万円、防災関係で19万2,000円、地域活性化フォーラムで80万円、三世代活躍社会では、子ども館関係に14万2,000円です。

第13節委託料では、4,308万5,000円を追加いたします。内訳は、ジオタウン構想で6次産業化関係に250万円、ジオパーク関連として浅間園の整備も含めて1,920万円、防災関係で364万9,000円、真田街道関係で120万円、地域活性化フォーラムで40万円です。三世代活躍社会では、高齢者福祉関係に1,115万6,000円、子ども館関係で8万円、放課後児童居場所づくり事業で260万円、地域づくりシンポジウムで30万円、応桑幼稚園の改修設計委託費で200万円となっております。

第14節材料及び賃借料は、110万円を追加いたします。内訳は、ジオタウン構想で、6次産業化関係で30万円、活性化フォーラムで10万円。三世代活躍社会では、放課後児童居場所づくり事業で60万円、地域づくりシンポジウムで10万円です。

第15節工事請負費につきましては、2,380万円を追加いたします。内訳は、ジオタウン構想でジオパーク関連として浅間園の改修費用を盛っております。

第18節備品購入費では、315万2,000円を追加いたします。内訳は、ジオタウン構想でジオパーク関連として浅間園のリニューアル費用を含めて300万円と防災関係で15万2,000円となっております。

第19節負担金補助及び交付金では、300万7,000円を追加するものです。内訳は、ジオタウン構想で町づくり活性化補助金として300万円、防災関係で7,000円です。

以上、よろしくお願いたします。

○議長（大羽賀 進君） 総務課長。

○総務課長（唐沢健志君） 続きまして、21目ふるさと応援基金費では1,819万4,000円の追加でございまして、予想を上回る寄附金の申し出があるため、寄附額を1,800万円追加し、13節委託料に4割還元分のポイント付与電算委託料等739万4,000円の追加を、25節積立金に6割分の寄附金1,080万円を基金に積み立てるための追加でございまして。

よろしく願いいたします。

○議長（大羽賀 進君） 次に、町民生活課長。

○町民生活課長（野口芳夫君） 3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費では補正額2,502万8,000円の追加をお願いするものでございまして。

こちらは、国の事業で年金生活者等支援臨時福祉給付金事業でございまして。この事業の概要でございまして、市町村民税が課税されていない方で、かつ市町村民税が課税されている方の扶養親族となっている方を除く65歳以上の方を対象に、1人につき3万円給付するという低所得の高齢者向け給付金で、全額国の補助金が充てられることになっております。

なお、申請受付及び給付につきましては、平成28年度となる予定でございまして。

内訳でございまして、11節需用費では、事務用品及び封筒等の印刷代として21万3,000円の追加を、12節役務費では郵便料及び振り込み手数料として31万5,000円の追加を、13節委託料では、システム改修電算委託料として50万円の追加を、19節負担金補助及び交付金では、年金生活者等支援臨時福祉給付金800人分として2,400万円の追加補正をお願いするものでございまして。

以上、よろしく願いいたします。

○議長（大羽賀 進君） 次に、産業課長。

○産業課長（黒岩 亨君） 第6款農林水産業費、第1項農業費、第3目農業振興費、第19節負担金補助及び交付金636万3,000円の追加をお願いするものでございまして。

群馬県農漁業災害対策特別措置条例の適用を受けました昨年8月1日、2日、4日の降ひょう被害の被害農家への群馬県の農業災害対策事業に該当します補助金でございまして。175件、被災面積152.4ヘクタール、被害額が4億8,904万4,000円に對しましての補助でございまして。群馬県で肥料代及び種苗購入代として交付する予定でございまして。そこに県のほうが3分の2、そしてそこに町が3分の1を足しまして事業費となっております。

どうぞよろしく願いいたします。

○議長（大羽賀 進君） 次に、建設課長。

○建設課長（都丸 齊君） 8款土木費、2項道路橋梁費、2目道路維持費では7節賃金に

211万2,000円の追加をお願いするものでございます。

1月中旬に多量の降雪がございまして、除雪機械運転賃金が不足しておりますことから、追加をお願いするものでございます。3目道路新設改良費では、22節補償補填及び賠償金に1,800万円の追加をお願いするものでございます。町道河原湯温泉幹線街路事業でございしますが、地権者様のご理解が得られまして、物件の移転に協力していただけることになりましたことから、追加をお願いするものでございます。

よろしく願いいたします。

○議長（大羽賀 進君） 説明が終了しましたので、質疑を行います。

6番。

○6番（黒岩 巧君） 3ページの歳入、14款2項1目の総務費国庫補助金で地方創生加速化交付金というのがあるんですけども、地方創生加速化交付金、ちょっとわかりづらいんですが、内容の説明をお願いいたします。

それと、歳出ですけども、5ページ、企画費の内容を大分丁寧に細かく説明していただいたんですけども、新しい事業が多いということで、ちょっと細か過ぎてわからない部分があったので、できれば資料をいただけると助かりますけれども、お願いします。

○議長（大羽賀 進君） 企画政策課長。

○企画政策課長（中村 剛君） ご質問にお答えいたします。

加速化交付金なんですけれども、まち・ひと・しごと地方創生総合戦略の関係の交付金が昨年度来、最初にまず、選考型というのになりまして、その後上積みというのが昨年夏にございました。また今回、加速化ということで今募集がされております。

この加速化交付金というのはどういうものかといいますと、先駆的な事業を、要はパッケージ化というんですけれども、先ほど私のほうで説明が足らなくてなかなか難しかったと思うんですが、例えばジオタウン構想によるDMO観光地域づくりというお題目の下に、先ほどの6次産業化ですとか、ジオパークの費用ですとかというものをパッケージとして一まとめにしまして、それを国に申請をするものです。それで、加速化交付金、1町村に二口まで申請できますということですので、今回は長野原町といたしましては、観光関係とかジオタウン、産業関係を一まとめにしたものでジオタウン構想によるDMO観光地域づくり一口と、あと福祉、子育て関係を一まとめにした三世代活躍社会の構築プロジェクトという題目で一口の二口を申請させていただいております。

先ほど、長々と説明させていただきました詳細につきましては、午後までに資料を用意さ

させていただきますので、よろしくお願いいたします。

○議長（大羽賀 進君） 6番、よろしいですか。

ほかにございますでしょうか。

2番。

○2番（富澤重男君） 3ページの18款繰入金の財調基金の関係ですが、累計で8億1,218万2,000円の引き当てが予定されているようではございますけれども、これが引き当て後の残高見込みを教えてくださいというふうに思います。

○議長（大羽賀 進君） 総務課長。

○総務課長（唐沢健志君） 財政調整基金の残高ということでございますが、現在資料の持ち合わせがございませんので、こちらにつきましても後ほどご説明したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○議長（大羽賀 進君） じゃ、2番、よろしいですか。

ほかにございますか。

7番。

○7番（浅沼克行君） 寄附金なんですけれども、先ほどお話の中でふるさと応援の寄附金が非常にふえているということで非常にいいことだと思っております。しかしながら、草津とか中之条は非常に、この間、炎のまつりのときに草津の町長に話を聞きましたら、草津は9億円にいくんじゃないかというような話をしています。そして、草津、中之条あたりの券がインターネットで流れているような状況だそうです。うれしい悲鳴だと思うんですけれども、長野原も同じことはできないと思うんですけれども、今後のふるさと応援寄附金のあり方とか、そういったものはどんなふうに考えているのかお伺いします。

○議長（大羽賀 進君） 総務課長。

○総務課長（唐沢健志君） 草津、確かに中之条、大分すごい金額でございます。それに比べて長野原町につきましては、今年度で6,880万円程度の寄附がございました。こちらにつきましては、大体2,000件ということでございます。こちらにつきましても、現在また検討を行っておりますし、品物の充実とか、また商品券等も検討していきたいと考えておりますし、また、来年度から企業向けふるさと納税ということもでき上がる予定でございます。そちらのほうも少し強力に進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

○議長（大羽賀 進君） 7番、よろしいですか。

質疑がないようですので、質疑を終結いたします。

議案の委員会付託、討論を省略し、直ちに採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 異議なしと認め、直ちに採決いたします。

お諮りします。議案第1号 平成27年度長野原町一般会計補正予算（第7号）については原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（大羽賀 進君） 異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣告

○議長（大羽賀 進君） 以上をもって、平成28年2月第1回長野原町議会臨時会の日程の全てを終了いたしました。

臨時会を閉会といたします。

ご協力ありがとうございました。

閉会 午後 零時05分